

ホクレン営農支援情報

(2018年9月号)

●クロスブリード試験～モンベリアード F1 成長記録～ 《訓子府実証農場 畜産技術課》

訓子府実証農場では、今年5月からモンベリアード×ホルスタインのF1が生まれています。現在メス5頭、オス1頭です。見た目の特徴として、F1はホルスタインと比べ顔が真っ白で、座骨端が下がりぎみで産道が下がることから分娩が容易ともいわれています。都度体測を行い成長を見守っています。近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



左：モンベリアード F1、右：ホルスタイン

生後数日のモンベリアード F1 (左図と同じ牛)

表. ホルスタインとモンベリアードF1の体重比較

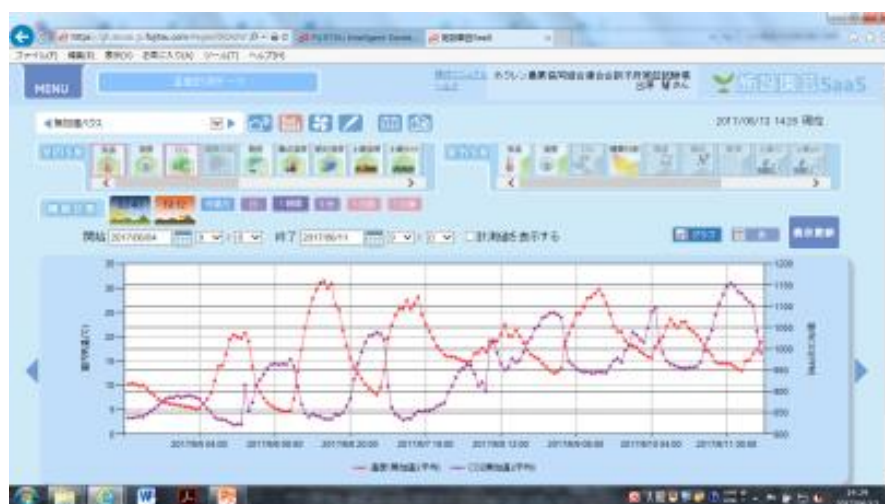
	出時体重平均 [※] (kg)
ホルスタイン (n=18)	44.32 ± 4.05
モンベリアードF1 (n=5)	41.74 ± 3.05

[※]いずれも平成30年度訓子府実証農場産メスの値

●ハウス内における環境制御への取り組み 《訓子府実証農場 農産技術課》

訓子府実証農場では、ミニトマト養液栽培で環境制御装置を使用し、自動制御による軽労化や収量の安定化などを目的に試験をスタートしています。今年は、「Akisai」(富士通(株))と「ウルトラエース」(渡辺パイプ(株))の2機種を使用し、日照量と給液を連動させたモ

デルに着手。適切な条件の把握を行っています。ご興味のある方は、同農産技術課まで
(Tel.0157-47-2130)。



「Akisai」による温湿度など取得データのグラフ化



「ウルトラエース」による携帯末端の表示画面

●人参試験圃場の収穫調査開始 《長沼研究農場 園芸作物開発課》

園芸作物開発課では、人参の品種開発を行っており、加工・業務用品種の開発を主な目標とし、併せて青果用品種も含めた品種比較試験を行っています。8月8日より、4月23日に播種した青果用品種の収穫調査が始まりました。9月以降、加工・業務用品種の収穫調査も行う予定です。

当課では、視察受け入れもを行っています。ご興味のある方は、園芸作物開発課まで。

(Tel : 0123-88-1990)



●GPS ガイダンスシステム等を活用した地上絵 《帯広支所 営農支援室》

帯広支所では、GPS ガイダンスシステム等の機能実証を目的とし地上絵を描きました。ひとつは、GPS ガイダンスシステム（株式会社ニコントリブル CFX-750）、自動操舵補助装置、IsoMatchiTellus を搭載した大型トラクターに ISOBUS を連動させた真空播種プランター MulticornDP II（株式会社ビコンジャパン）で、設定した場所に播種が可能な GEOseed という機能を活用して作成したひまわり畑です。約 100 万本のひまわりが、ほぼ予定した図柄で満開に咲いてくれました。

もうひとつは、秋まき小麦収穫後に CFX-750 を活用してロータリー耕起で描きました。それぞれ ICT 技術を活用した地上絵になっています。



●クリーン農業を学ぶ！「夏休み親子生きもの調査」を実施 《研究企画課》

研究企画課が事務局として参画している北海道クリーン農業推進協議会は、クリーン農業の普及啓発のためのイベントを行っています。今年も小学生以上の親子を対象に、8月2日（木）栗山町八サンベツ里山で開催し、17組計42名が参加しました。田んぼにいるさまざまな生き物を観察し、詳しい説明を受け、環境の大切さを学びました。「北海道クリーン農業推進協議会（YES!clean）」のホームページ（<http://www.yesclean.jp/>）に掲載されています。



● 北海道の酪農関係組織主催の人材育成研修がスタート 《営農支援推進課》

7月31日～8月2日に北海道立農業大学校で北海道農業経営塾「酪農経営管理者コース」(1クール2泊3日×3回)の第1クールを実施しました。この研修は、北海道の酪農関係組織で構成する北海道酪農人材育成協議会(事務局:ホクレン営農支援推進課)が主催。道内の酪農法人後継者など14人が参加しました。

研修では経営や財務、マーケティングに関する内容などを講義や演習を交えて学びました。グループワークでは受講者が自らの考えをしっかりと発表し、活発な議論が行われました。受講者は、今後11月と2月に残りの研修を受講する予定です。



● 農業用ドローン技能認定講習「エンルートアカデミー」 《営農支援推進課》

ホクレンとエンルートの業務提携により「エンルートアカデミー」を開校しています。ここ

合計で 109 名が来場し、8 割以上の方が登録希望シートを提出。多くの方が JA の説明に耳を傾け、昨年を上回る盛況となりました。



北広島市（ホクレンくるるの杜）会場の様子



札幌市（さとらんど）会場の様子

発行：ホクレン農業総合研究所 営農支援センター 営農支援推進課

Tel. 011-788-5467 E-mail. einousiensuisin@hokuren.jp